

第27回淡路市子ども・子育て会議 会議録

開催日：令和5年12月26日（火）13：30～15：00

開催場所：津名ふれあいセンター2階 会議室3・4

出席委員：13人 欠席委員：3人

傍聴人：1人

1 開会あいさつ 健康福祉部子育て支援担当 鯛部長

2 協議事項

子ども・子育て支援事業計画（第3期）のニーズ調査内容について

調査項目については、事前に各委員へ内容を送付し、委員から意見のあった部分及び前回の調査内容に追加、修正したものを提示。

調査対象者、配布方法、回答期日などについて説明を行う。

<委員からの意見>

○会長

全体として字が多いのは仕方がない。その中でも途中で挿絵を入れて「あと何問です」と吹き出しをつけるなどの工夫はできないか。

●事務局

可能かどうか業者に確認を行う。

○委員

様々な用語について最終裏面に掲載されているので、「用語については何ページをご覧ください」といった表記をするとよいと思う。

○委員

土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望についての質問は、保護者の就労に関係なく希望を記入してよいのか。

●事務局

お見込みのとおり。

○委員

「お子さんを育てている、あなたの今の気持ちはどうですか。」の質問はその日の状況によって

全部該当してくると思う。度合いで問う表記の方が選びやすいと思う。

○委員

毎回思うが、調査項目が多い。減らすことは難しいのか。

●事務局

ニーズを把握するための必要な項目となっている。回答される方にはご負担をおかけしていることは承知しているが、減らすことはできないと考えている。

○委員

回答するのは父母どちらでも良いと思うが、どちらも子育てに関わっているので、できれば今後、両方回答できるような調査票になればよいと思う。

○委員

今回は紙での調査となっているが、今後はデジタル化も検討してほしい。回答の負担軽減になると思う。

●事務局

デジタル化も検討を行ったが市のシステムで作成することは難しかった。次回はQRコードから回答できるようにしたい。その際においても、調査項目が多いので設問をシンプルにするなどの工夫が必要と考える。

○委員

ニーズ調査は、最終裏面に掲載されている市の事業に対しての設問なのでどうしても多くなってしまふのが実情。皆さんのニーズを把握するためにはご協力をお願いするしかないと思う。

○委員

回答方式をマークシートのように簡易にしてはどうか。集計もしやすくなると思う。

●事務局

ご意見ありがとうございます。

○委員

家事・育児に追われている人は回答しないと思う。学習センターなどに行ける人はその場で回答できるような環境があればいいと思う。

○委員

ポスターのイラストと調査票とが結びつくようにするのもいいのでは。小学生の保護者へは学童保育の施設にポスターを掲示してもらえばいい。

●事務局

ご意見ありがとうございます。担当部局と調整する。

○会長

調査の趣旨・目的を簡素に目立つようにするのも、調査にご理解いただく方法の一つと思う。

○委員

伝えたいことを分かりやすく簡素にした調査内容にならないと記入はしてもらえないと思う。前回は回答率が良かったように思うので、今回もそのようになってほしい。

●事務局

なるべく表現を簡素化し、字数を減らす試みは行っている。

調査票の回収について、前回は保育所や小学校の担任の先生に提出の督促と取りまとめをお願いしたため回収率は高かった。近年、保育士や教師の働き方についての業務改善が進められている中で、本来の業務以外の負担をかけることはやめていく方向で、回答については郵送で行うこととした。

3 報告事項

保育施設の利用定員について

資料に基づき説明 別添参照

4 その他

次回 子ども・子育て会議(第28回)の開催については、令和6年度の5月ごろをめぐりにご案内したい。

5 閉会あいさつ 三浦副会長

以上